

議員自身を切り被災地に ※令和6年10月現在

**維新が寄付した金額**  
どちらも約**7億円**

**自民がウラ金として不正に蓄えた金額も**  
同じ7億円で自民党はせこせこつくったウラガネ。

**維新が実現する4大改革**

**1 政治改革** 政治腐敗を浄化する

**2 社会保障の抜本改革** 世代間不公平を打破する

**3 減税・成長戦略** 可処分所得を増加させる

**4 教育無償化と教育改革** 所得制限のない教育無償化と

**政治とカネ問題に決着をつける時が来ました**

旧統一教会との長年にわたる癒着、派閥ぐるみの大規模なウラ金問題。その他にも数え切れないスキャンダルにまみれ、自民党政治に対する不信感はいまだかつてないものになっています。総理総裁が新しくなっても混迷はさらに深まるばかりです。

日本維新の会は企業団体献金を受け取らず、また既得権との関係を一切持たない政治活動を行ってまいりました。国民からの政治不信を払拭するために、これからは国民に見える政治を目指します。

**政治とカネ問題に決着をつける時が来ました**

旧統一教会との長年にわたる癒着、派閥ぐるみの大規模なウラ金問題。その他にも数え切れないスキャンダルにまみれ、自民党政治に対する不信感はいまだかつてないものになっています。総理総裁が新しくなっても混迷はさらに深まるばかりです。

日本維新の会は企業団体献金を受け取らず、また既得権との関係を一切持たない政治活動を行ってまいりました。国民からの政治不信を払拭するために、これからは国民に見える政治を目指します。

衆議院議員候補 大阪1区

**井上英孝**

【大阪1区】衆議院議員候補

いのうえ ひでたか

維新結党以来の信頼できる同志です。

大阪維新の会代表

**吉村洋文**

**決意 - 背水の陣 -**

私は比例立候補しません!!

選挙区での戦いに全てをかけます

激戦です!! 大切な一票をお与えください。お願いします!!

高校・大学時代はラグビー部で活躍!!

昭和46年10月:大阪市港区生まれ ●大阪貿易学院高校(現開明高等学校) ~近畿大学商経学部経済学科卒業 ●平成15年:大阪府議会議員初当選 ~3期 ●平成24年:衆議院議員初当選 ~4期

**日本をなめるな!**

上がる物価と税金、上がらない給料と気分。もう先進国と名乗れない経済の低迷。世界に誇るべき技術力を持つ日本中小企業の衰退。自分たちの利益と保身にしか興味がない政治家の劣化。真実を報道しないマスコミ。止まらぬ少子化、消えゆく地方。輸入頼みの日本の食卓。後回しにされる環境保護。解決しないエネルギー問題。いじめや自殺が絶えない学校や会社。子供も大人もどんどん生きにくくなる社会。こうした日本の弱体化を待っていたかのように、土地もインフラも企業も外国資本に買われ、大量の移民が流入する。このままでは日本が日本でなくなる。もう見過ごしてはならない。

私たちはまだやれる。日本の未来を諦めない。

参政党公約2024 **3つの決意と7つの行動**

**決意1** 奪われる日本の国土と富を護り抜く。

**決意2** 失われる日本の食と健康を護り抜く。

**決意3** 壊される日本の教育と国家アイデンティティを護り抜く。

**行動1** 積極財政と減税による経済成長で失われた30年に終止符を打つ。

**行動2** 外国資本による日本の買収と過度な移民受け入れに歯止めをかける。

**行動3** 輸入依存から脱却し食料危機への備えを強化。

**行動4** ワクチン薬害問題を党をあげて追究し、被害救済申請の負担軽減と審査の迅速化。

**行動5** 日本の国柄と国益を守る国家アイデンティティの確立。

**行動6** 若者が未来の社会を動かす国へ。16歳からの投票権。

**行動7** 自民党の憲法改正案に反対し、国民自らが憲法を創る「創憲」を推進。

参政党

比例も参政党へ

みやで

**宮出ちさと**

39歳

富田林高等学校卒業。大阪府河内長野市で猫3匹と暮らす。海外留学中に、日本の歴史教育のおかしさに気付く。大学中退後、独学で簿記1級を取得し、経理職に従事。奪われ続ける日本の現状を危惧。日本の富は日本国民に。

特設サイトで公約をチェック!

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

**日本創生で、大阪再興**

**1 最優先の課題は 政治への信頼回復!**  
昨年発覚した一部の政策集団による裏金問題は、政治への不信を招きました。大西ひろゆきは、これらの問題に関与していない立場から声を大にして臨み、断続的政治改革と政治への信頼回復に邁進します。

**2 決して驕ることなく 真摯な政治を貫く**  
大阪府議会議員に初当選して、来年で30年を迎えます。最近では政治家によるパワハラや耳を疑うような不祥事が相次いでいます。大西ひろゆきは、常に自身を戒めながら、真摯な態度で政治道を歩みます。

**3 政治の原点は「生活の中に」を忘れず**  
私たちの生活では、様々なことが政治と深く関わりを持っています。言い換えれば、生活の中に政治の原点があると言っても過言ではありません。大西ひろゆきは、その原点を忘れず「現場第一主義」を貫きます。

**暮らしを守り、命を守る。**

過密校・小規模校など  
**早期の教育環境改善**

津波・高潮から大阪を守る  
**三大水門の更新に全力**

子育て支援の充実と  
**安心できる福祉の実現**

大阪経済の活性化を推進  
**物価の安定と生活支援**

未来に向けた希望を示す「万博」にするために

自民党は当初から1970年の吹田万博跡地での開催を提案してまいりました。これは既存のインフラやアクセスの良さ、それに総合的な安全性を考慮したものでした。開幕から開幕を迎えるその日まで事故なく開催し、この万博を未来に向けた希望を示す場として成功に導くためにも、課題整理と進行管理に積極的に参加してまいります。

昭和42年7月15日生まれ。平成7年に大阪府議会議員初当選(4期連続当選)。平成26年に衆議院議員初当選。平成29年に衆議院議員2期目当選。令和2年には防衛大臣政務官に就任し、コロナ禍において大阪での自衛隊大規模接種センター設置に尽力。令和3年の衆議院総選挙で惜敗。現在、自由民主党衆議院大阪府第一選挙区支部長として活動中。

**自民党**

www.jimin.jp

元防衛大臣政務官兼内閣府大臣政務官

大阪府中体連ラグビー専門部強化部相談役

**大西ひろゆき**

おおにし

支え合う心を育み 次代へ繋ぐ。

大西ひろゆきさんを推薦します!

自民党総裁 石破 茂 前自民党総裁 岸田 文雄 自民党幹事長 森山 裕

http://onishihroyuki.jp/

**裏金・金権政治STOP! いのち最優先に**

希望をあなたとともに

**日本共産党**

**竹内よしのり**

プロフィール

1981年、大阪市生まれ。私立阪南大学高校卒業。元医療事務職員。現在、党大阪1区国政対策委員長。家族:パートナーと二人の子ども。趣味:音楽(エレキベース弾けます)、子どもと昆虫採集。

**1 「暮らし応援」の経済政策**

- 中小企業を支援し、最低賃金1500円以上に
- 賃上げと一体に、1日7時間・週35時間労働に
- 消費税をゼロに、まずは5%に
- 消費税率をゼロに、まずは5%に
- 大学・専門学校等の学費値上げSTOP
- P・学費ゼロに、まずは半額
- 省エネ・再エネ推進。食料自給率は60%に

**2 「戦争させない」平和外交**

- 軍事費(防衛費)削減
- 核兵器禁止条約の批准
- ASEANと協力し対話外交

**3 ジェンダー平等、個人の尊厳を守る**

- 男女の賃金格差解消
- 選択的夫婦別姓・同性婚実現
- 性暴力根絶・痴漢ゼロ

**4 カジノストップ・万博は中止**

- 爆発事故など命が危険な万博は中止
- ギャンブルやハコモノに頼らず、中小企業支援など地に足ついた経済成長を

能登半島の地震災害救援ボランティアに参加した際、仮設住宅でお困りされた方は、「支援がだんだん減っている」「能登は見放されたらだ」と。必死に頑張る被災者の方の「見放された」という言葉。被災地にも自己責任を押し付けられる自民党政治を続けさせてはなりません。

災害や物価高で苦しむ国民の声を聞かず、裏金と企業献金にまみれた自民党政治を変えよう。私は、一握りの人が優遇される政治、財界・アメリカに有利な政治を大もたらす変え、誰もが安心して生きられる日本をつくるため、力を尽くします。

投票日時 ▶ 10月27日(日) 午前7時から午後8時まで

# さあ投票

## 選挙の主役はあなたです

### 衆議院の選挙制度

小選挙区選挙 ⇒ 候補者名で投票します

比例代表選挙 ⇒ 政党等の名称又は略称で投票します

18歳以上の方が  
投票できます!



入場整理券がなくとも  
投票できます!

# 投票日 ▶ 10月27日(日)

## 投票時間 ▶ 午前7時から午後8時まで

#### 期日前投票

10月16日(水)から10月26日(土)までの  
午前8時30分から午後8時までの間(土曜・日曜を含む。)  
期日前投票所により異なる場合があります。

#### 不在者投票

選挙人名簿登録地以外の市区町村に滞在している方や府選挙管理委員会が指定する病院や老人ホーム等に入院・入所中の方は不在者投票ができます。

#### 点字投票・代理投票等

点字投票、代理投票の制度を利用する場合は、投票所の係員に申し出てください。  
また、手話通訳が必要な方は、事前に各市区町村の選挙管理委員会に申し出てください。

18歳未満の子どもと一緒に投票に行くことができます